


椿の会 学習ノート 水曜昼の部 2015年5月～

テーマ	松山の名所&名産を知らしよう!	平成27年5月27日
準備	椿の会発行「伊予の手話」冊子	月昼 月夜 (水曜) 水夜 参加人数(17) / 2 (3) 2
方法	<p>「伊予の手話」を参考に、松山の名所、名産を再確認。</p> <p>建物—松山城、子規堂、子規博、石手寺、かすり会館</p> <p>まち—道後、内子町、四国八十八ヶ所</p> <p>交通—ロープウェイ、リフト、人力車</p> <p>人物—夏目漱石、弘法大師、坊ちゃん、マドンナ</p> <p>食べ物—タコ、坊ちゃん団子、ホエム、しょうゆ餅 薄墨うどん、みかん、ポンジュース、かまぼこ、五色うめん</p> <p>民俗—お遍路さん、野球拳、伊予万歳</p> <p>民芸品—砥部焼、竹工芸、姫たね</p> <p>↑</p> <ul style="list-style-type: none"> 上記単語を皆で覚える。 1人ずつ前に出て、1つ以上の単語で、短文を作り、手話表現。 <p>その際、使った単語は消していく。残りの中から選ぶ手話表現。</p>	
感想・反省	<p>企画で、文の名物「やせうま」作りなどがあり、持ち時間約30分程度。</p> <p>思わぬ手話表現を知り(多と地域ならでは)新鮮でした。</p> <p>あちこちから「へえ〜」、「なるほど」との声も聞かれました。</p>	


テーマ	ポジティブに生きよう!!	平成27年6月3日
準備	「間違いたかし」の資料	月昼 月夜 水昼 水夜 参加人数 ① ② ③ 15? 3
方法	<p>・「間違いたかし」</p> <p>表 下 違いを見つけると手話でどこが違うか発表。</p> <p>・「年をとったなあ〜」と感ずること。</p> <p>また水・昼メンバーにはヒラッリ!!</p> <p>日常生活での「あああるん」が次々出てくる→グループ毎に板書。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2階は何をしに行、たか忘れる。 ・つまづく ・友達との会話の内容(年金・病院・介護etc) <p>☆ここで終わると気持ちがいい(←)になるのでこれらをポジティブに!</p> <ul style="list-style-type: none"> ・物忘れが多い→嫌なことを早く忘れることが出来る ・見えにくい→みんなが美人に見える ・等々。 <p>・発想の転換→自然で〜金子みすゞの詩を手話表現(グループ毎に)</p> <p>雨、 いやになつた 雨、</p> <p>「ほりのついたしは草を/雨さんあらってくれました。 あらてぬれたしは草を/お日さんほしてくれました。 こうしてわたしはねころんで/空を見ろのによいように」</p> <p>・最後に自然→自然で「四季の歌」を手話コース。</p> <p>「年をとったなあ〜」は本当に盛り上がりました。</p>	
感想・反省		

テーマ	楽しく手話を!!	平成27年6月10日
準備	輪投げ一式(新聞紙、心パフォームの芯、空箱)	月昼 月夜 <u>水昼</u> 水夜 参加人数() () () ()
方法	<p>• しりとり → 振書しておく 手話で 1 通りしたら、振書した「ことば」から1つ選ぶ。 「私は ○ が大好きです。理由は ○ だからです」 ↓ 手話で発表。出たことばは、使ってはいけない。</p> <p>• 輪投げ 2チームに分かれ、的に入った数による勝敗を決める(2回戦) ★負けたチームのお題は、「私の初老♡」</p> <p>• ジャンケンゲーム 先の輪投げのチームで対戦。 じゃんけんが勝ったらそのときの「ゲ・キ・パー」で手話単語を。 早く全員終わったチームが勝ち! ↓ ★輪投げで勝ったチームが負けたので お題は同じく「私の初老♡」 これで全員の「初老話」を聴けました!!</p> <p>• 途中 参加希望のあった「この街で」の手話ユースをしました。</p>	
感想・反省	<p>しりとり → 大好きな理由がけが おもしろかった。 輪投げ → 盛り上がりました!! 「毎回してほい」との声も。</p>	

テーマ	豊かな想像力・表現力を!!	平成27年6月17日
準備	1枚の絵	月昼 月夜 水風 水夜 参加人数 ①② ③④ 22 2
方法	<p>• 磯部動物園の「セグイヌ」の死したことに導入話として「動物を1人ずつ手話表現。」</p> <p>皆で手話をし、かき覚える。</p> <p>↓</p> <p>「私は ○ になりたい。なぜなら ○ だからです」</p> <p style="margin-left: 40px;">動物</p> <p>1人ずつ立って手話表現。</p> <p>• 4人ずつのグループを作る。</p> <p>「1枚の絵」を見て、いっしょに想像力を働かせて物語を創ってもらう。</p> <p>グループごとに表現。</p> <div style="display: flex; align-items: center; margin: 10px 0;"> <div style="margin-right: 10px;">  </div> <div> <p>私の家 → サークルに 行くまでの林かな行動。 早く家を出たので、いっしょに 早く道を通らさずサークルへ。」</p> </div> </div>	
感想・反省	<p>• 動物になりたい理由が おもしろい!</p> <p>• 絵を見てのグループ発表は、楽しくて笑いの絶えなかった。</p> <p>劇のように表現する 手話のみで表現) 各々工夫されてる感じ。</p>	

テーマ	幸せを祈る手をたたこう	平成27年6月24日
準備	あ～ん のカード。	月昼 月夜 水昼 水夜 参加人数 17 3 19 3
方法	<p>・ あ ～ ん + 1 の長音を2つ(使わなくてもOK) * え は 除く。</p> <p>↓</p> <p>グループで「ことば(名詞)」を作る。 ただし「動詞」「形容詞」「一文字」は使わないこと!! (うぶく) (きれい) (す(酔))</p> <p>カードを全て使い終えたチームが勝ち! * <u>数の多すぎなく、あくまでも早く終えること</u>が勝手の条件。</p> <p>・ 本に載っていた坂本九さんの文章を抜粋した資料を配布。 グループごとに手話表現を考える。(表現方法は自由)</p> <p>各グループ前に出て表現。</p> <p>↓</p> <p>坂本九さんついでついでに「幸せを祈る手をたたこう～」を手話で。 (あわせを祈る手をたたこう) パンパン (あわせを祈るたいとてしめようよ) (はら みんがで手をたたこう) パン</p> <p>↓</p> <p>あ たり たり ん た た たい あ た た たい } etc. お祈りの人さ。 ちび たり たり</p> <p>上記の歌は盛り上げてます!!</p>	
感想・反省		

テーマ	もっと仲良く!!	平成27年7月/日
準備	「誕生日」「12星座」も書いたプリント	月昼 月夜 (水島) 水夜 参加人数 ① ② 14 3
方法	<p>・指文字 ①~④ 出来るだけ両手で。 ↓ (ワーキングアップを終えたところで)</p> <p>① 1月~12月の誕生日を指文字で表す。 1月 ガーネット 2月 アメジスト ⋮ 12月 ターコイズ } 両手で表していた人も。</p> <p>② 12星座 おひび座 (1/1 ~ 1/20) ⋮ うお座 (1/20 ~ 1/30) } 手話で表す。</p> <p>同じ星座に属する人でグループを作る。→ (1人のときは、2人に調整) * 多い場合には 2~3人でグループ編成ができた。</p> <p>テーマ「ひまわりは 何してる〜?」 → おしなべりの弾んでます! ↓ 各グループで簡単に おしなべりの内容を発表。</p> <p>③ 「わたしのふるさと自慢」 1人ずつ 手話表現。</p>	
感想・反省	「ふるさと自慢」町育ち 町育ち } 各々、楽しげに嬉しげに懐かしい昔日を思い出しながらの発表でした。 「誕生日」のとき、3人の方、2人のXを帳に書き写していたのが印象に残りました。(1月~12月)	

テーマ	「七夕」に想いを馳せて。	平成27年7月8日
準備	「織姫と彦星」の話をプリントアウトしたもの	月昼 月夜 水昼 水夜 参加人数 ⑦ ⑤ 16 3
方法	<p>前日(7/7)に「七夕」だったので……。</p> <ul style="list-style-type: none"> • プリントアウトした「織姫と彦星」をグループごとに手話表現。 • 短冊に「願いの夢」を書いてもらい、その紙をシャッフルし、1人ずつ手話で表してもらい。  • 反対こぼし。 好き ↔ <input type="checkbox"/>、甘い ↔ <input type="checkbox"/>、強い ↔ <input type="checkbox"/> etc. <input type="checkbox"/> を皆から答えてもらい、全2の手話を覚える。 反対こぼしを使った短文を作り、1人ずつ手話で表す。 ⑦例 私は甘いお菓子は好きですが、 辛いカレーは苦手です。 	
感想・反省	<p>短冊に書いた願いは「手話の上達」が一番多く、「世界の平和」「孫と一緒にサッカーで遊べるように」など、とても真面目でした。若い人なら、壮大な夢、願いが書かれたかな……と少し、年代を感じました。</p>	
	<p>⑦/15 「料理教室」でした。</p>	

